



駒込中 学校だより 10月号

令和7年10月6日 発行

豊島区立駒込中学校

豊島区駒込4-5-1

TEL 03-3918-2105

あいさつは心を開く

校長 岡泉 美和子

5月の学校だよりで「言葉」のもつ大きな力について記しました。言葉は、ある時は支えになり、励ましになります。先日の学校の取組で、生徒のみなさんが駒込中をもっと良い学校にしていきたいという思いを語ってくれました。その話の中で、多くの人が「あいさつを大切にしたい」と語っており、とてもすばらしいと感じました。



「あいさつ」を考える時、作家の いもとようこさん が描いた『あいさつ』という絵本を思い浮かべます。幼児向けに2011年に発行された絵本です。その中の一節に「あいさつはことばのあくしゅ」という表現が出てきます。この言葉がたいへん印象的だったからです。朝、「おはよう」と声を掛け合うことで、一日を過ごす元気が**少し**湧いてくるような気がしてきます。初対面の人に、「こんにちは」と声をかけられると、**少し**距離が近づいたように感じます。この**少し**の心の変化が「あいさつ」がもつ力なのではないでしょうか。この**少し**が、心を開く**大きくて、大切な力**になっていくのです。授業の始まりに「よろしくお願いします！」とあいさつを交わしたら、授業に対する頑張る気持ちが沸き起こるものです。休み時間から授業へ切り変わるスイッチになります。「あいさつ」は、自分と相手の心が互いに開き、つながりを生むものです。本校に来校された方々から「駒中の生徒さんがよくあいさつをしてくれます」とお褒めの言葉をいただくことがあります。とてもうれしく思います。駒中生みんなで、これからも「あいさつ」を大切にしていきましょう。

さて、9月22日(月)～24日(水)に京都・奈良に向けた修学旅行(3年)が実施されました。3年間積み上げてきた学びのその先にある集大成としての修学旅行でした。ねらいを達成するべく一人一人が頑張って取り組みました。悠久の歴史と向き合う貴重な機会となりました。

今月25日(土)は、生徒発表会が行われます。全校生徒で取り組む大きな行事のひとつです。クラスによる合唱、長崎平和式典参加派遣報告、文化部による発表とともに、今年度は新たに「駒中生の主張」を内容に加え、すべてのプログラムの中で、生徒たちがその思いを発信いたします。また生徒発表会は、演じる側だけでなく、実行委員を中心に生徒たち自身で様々な役割を担い、会場全体で係の仕事を担い自ら進行していきます。

保護者の皆さま、ご多用とは存じますが、子どもたちのすばらしい活躍、個性、頑張りをご覧いただければ幸いです。生徒発表会につきましては、後日ご案内をさせていただきます。よろしくお願いいたします。

